



4 - 1 学級じまいへ

1 月も明日で終わり。

2024 年も一か月が終わり、4 年生としての生活もいよいよ終わりが見えてきました。

先週土曜日は公開授業があり、全国からたくさんの先生方がお集まりになりました。

北は北海道から南は沖縄まで。

文字通り全国各地から集まった先生方で教室は埋め尽くされました。

どれだけ詰めてもらっても先生方が教室に入りきれない事態が起きてしまい、廊下からも大勢の方が参観されていました。

4 - 1 の授業を見たいという先生方は、既に授業開始の 1 時間以上前から教室にゾロゾロと来られており、その姿に子どもたちが驚いていました。

授業終了後も話題は 4 - 1 の子たちの話でもちきりでした。

その日の午後、夕方、夜と語り続けた先生方の熱は日が変わっても収まらず、結局日曜日にも一日クラスと授業のことで話し続けたほどです。

すでにたくさんの先生方から感謝のお便りがメッセージが届いています。

一通、紹介させてもらいます。

瀬戸 SLON 小学校は最高でした。

校内には明るい日差しが降り注ぎ、オープンなスペースで、異学年の子どもたちがのびのびと学習をする。誰かに伝えたくなれば、近くにあるテレビにつなぎ、キーノートで作成したプレゼン発表を始める。伝えたいことがあふれているから、自然と身振り手振りがつく。読む原稿など何もない。先生方は、あれやこれや言わず、子ども達の気持ちをしっかりと尊重しながら、

でも大切な学習内容は外さない。素晴らしい伴走者ばかり。

当たり前になっている、多くの決まり事もあまりなく、辞書やタブレットはいつも手元にあり、気になれば自分達で自然と調べ始める。理想の環境でした。日本の未来を変えていくであろう学校と言われるのも納得です。

今回念願の、四年越しの夢も叶いました。大袈裟ではなく、生きているうちに渡辺先生に会いに行き、先生の授業がみたい。今年、「絶対に行く！」と、公言し、そこからどんどん話が進みました。四年間オンライン上で一緒に語り合った先生方ともお会いできて感無量。でもいざ一回思い切ると、会うのって意外に簡単だなんて思ってしまいました。やみつきになりそうです。

そして、渡辺先生は、やっぱり超素敵な人でした。お人柄に教室全体の雰囲気や困気を常に敏感に察知している、感覚の鋭さを幾度となく感じました。でも、キョロキョロしない、体は無駄には動かさないから、こちらも常に集中できる。声もさすが。癒しを残しながらもなぜかハキハキはっきりと聞こえる。他の先生方も言われていたけれど、すごいのはきっと全てが意図的、なのに自然な振る舞いにしか見えないところ。だから、子ども達はどんどん「学ぶ方向」に向かう。実はうまいこと渡辺先生にのせられている、けれど、のせられてる感0。とにかく前のめりだし、自信があり、自己肯定感も高くなる。学びたくて仕方がない。学ぶことが楽しい、幸せ、といった感じ。

授業はこれでもかと言うくらいテンポがよかった。指示は最小限。でも語りはとにかく多い、速い。すらすらと、語る。渡辺先生自身が、伝えたい思いがあふれている、止まらない感じだった。教材研究していくら知識を得ても、自分の中に思いがなければ、ああはならない。教材への愛がすごい。

私も、算数でもっと問題のよさを子ども達に語りたかった。流れるように、テンポよく、子どもの呟きは最大限に拾うを心がけて授業をしているつもりでいたけれど、スピード感が全く違った（そりゃそうか）「中村さん、笑顔でかんがん攻め込むねえ」とよく言われるが、渡辺先生の攻め具合を見て、きっとできると、子ども達を信頼して、もっともっと攻めていこうと思う。私の目の前には、できる、頑張れるかっこいい子ども達しかいない。

そして授業を参観した後の、仲間達のフィードバックの速さ。やはりこれまた、一人ひとりの先生方の、磨き上げてきた技かなと。力のある先生は、見て終わりにしない、広げる。必ず丁寧にアウトプットする姿、そしてとにかくそれが速い姿に感動。私も、自分の授業を見てもらったときに、何かを

私にきちんと伝えてくれる人が好きだ。だから、校内で人の授業を見たときは必ず何かをお返すようにしている。これは、仲間達にしてもらって嬉しかったことでもあるし、そこから学んだ技でもある。与えてくれる人に、これからも丁寧に向き合いたいし、つながっていきたくて強く思う。

夢のような三日間。送り出してくれた周りの人には本当に感謝。「しっかり勉強しておいでね」「やりたいことやれるのかっこよすぎです、いってらっしゃい!」「気をつけて行くんだよ!」何度も何度もたくさんの先生方に言ってもらいながら学校をでました。そんな、今の学校が大好きです。

今回改めて思ったけれど、夢や目標がある人は、みんな前向きで明るく、常に笑顔があふれていた。一緒にいて、とっても居心地が良かったです。

もっともっと、いろいろなことを知りたい、経験したい。もう、飛び回るしかありません。次は北海道が待っています。

皆様、素敵な時間をありがとうございました。一生の宝物が、また一つ増えました。



学級じまいに向けて、VentureFourth も今号で 1 区切りとしたいと思います。(今までお付き合いいただいた皆様、誠にありがとうございました。)

4 年生で使い終わった教材なども、順に持ち帰ります。

1 年間使い続けてきた教室の掃除も丁寧に続け、次に使う学年の子たちにきれいな状態で渡せるようにしていきましょう。

学級じまいに向けて、クラスのみんなと一緒に少しずつ準備を進めていきます。

いい別れをして、来年度いいスタートが切れるようにしていきましょう。